

名古屋城水堀における舟運事業者再募集

審 査 講 評

令和7年11月21日

名古屋城総合事務所

1 経 過

月 日	事 項	内 容
令和7年4月30日(水)～5月15日(木)	評価委員への意見聴取	評価基準等の確認
5月26日(月)～6月11日(水)	募集要項配布・応募登録	1 者が応募登録
6月17日(火)～6月23日(月)	提案書等受付	1 者が提案書を提出
6月23日(月)～7月16日(水)	事前評価	資格審査の結果、応募資格なしと確認
7月30日(水)～8月 4日(月)	評価委員への意見聴取	評価基準等の確認
8月18日(月)～9月 3日(水)	再募集要項配布・応募登録	1 者が応募登録
9月 9日(火)～9月16日(火)	提案書等受付	1 者が提案書を提出
9月17日(水)～9月29日(月)	事前評価	資格審査
10月29日(水)	評価委員会議	ヒアリング審査

2 審査結果

(1) 事業候補者（最優秀提案者）

＜事業候補者＞

東山ガーデン株式会社

(名古屋市港区木場町1番地2)

講評

【企画力】

- ・船の設計は、開閉時の屋根など、見どころが伝わりやすいよう考案されている。電動モーターの使用による環境への配慮や、車いす利用者への安全性も考えられている。
- ・障害者対応や多言語対応への配慮が意識されている。
- ・多様なニーズに応えられる提案になっているが、事業開始後も積極的に新たな集客企画を提案していただくことを期待したい。
- ・感動ポイントをどこにもっていくかを明確にし、事業の特徴、来城者の特徴にあわせた広報を検討してほしい。
- ・コンセプトや体験価値のイメージが不明瞭。特別史跡内における事業であることを認識しながら、どのような体験等にしたいかつめる必要がある。

【運営力】

- ・実績は十分である。
- ・接客体制について、紙ベースで多言語対応を予定している点は良い。
- ・石垣の構造物としての特徴を考慮し、安全性についても当局と相談すること。
- ・事故発生時の体制や繁忙期の体制をさらに考えてもらいたい。

【収益性】

- 経営計画は妥当である。
- 2年目以降の集客をよく考えてほしい。

(2) 評価委員の評価結果

＜評価委員の評価結果（順位点）＞

	提案者 A
最終評価点	5
順位	1

※ 順位の決定方法

評価委員の採点による点数が高い順に順位点（1位：1点）をつけ、各評価委員の順位点の合計が最も高い者を最優秀提案者とする。なお、評価委員が5名のため、順位点の合計は、5点満点である。

＜評価委員（敬称略）＞

氏名	役職
名和 寿	公益社団法人中部小型船安全協会 専務理事・事務局長
広瀬 良子	ウェブメディア HIROBA! 編集長
二村 友佳子	公認会計士・税理士
村木 誠	名古屋市博物館 副館長
渡辺 孝彦	名古屋市観光文化交流局 名古屋城総合事務所 所長

(3) 提案者（五十音順）

東山ガーデン株式会社